

現状の製造実行情報の分析・アセスメントで
リスク・課題の洗い出しを4週間で実施し
実現性の高いMES導入企画構想の立案を支援

MES導入4Weekアセスメントサービス

多種多様なデータを基に判断し、次の行動を決定していくデータドリブン経営の重要性の高まりを背景に、さまざまな企業が生産性向上やコスト削減、効率化などの実現はもちろん、真のDXへつなげていくこと、データを核とした経営変革に挑んでいます。

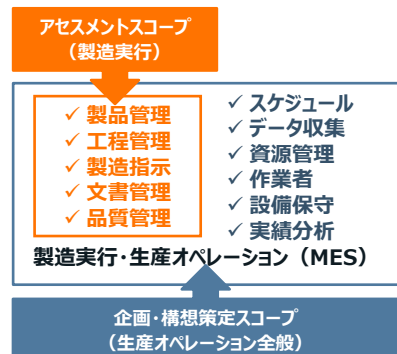
製造業も例外ではなく、製造現場の情報化とその利活用を実現するMES (Manufacturing Execution System) を導入し、ERPなどのシステムと連携させていくことが不可欠ですが、「現状の情報が整理できていない」「重要性が経営層に理解されない」などの課題に直面し、導入が進まないケースが散見されます。

日立コンサルティングでは、これまで多くの企業・事業のデジタル化を支援してきました。その知見を礎に、MES導入に向けたアセスメントを4週間で実施し、根拠に基づいた実現性の高いMES導入企画構想の立案を支援します。



品質管理に関わる5M情報を優先的に検証し、要件漏れを防止

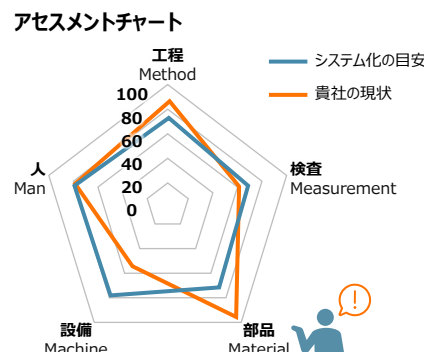
MESの11機能※1の中から、品質管理に関わる5M※2情報を優先的に検証。これをMESの標準モデルと対比することで、貴社のモデル化時の要件漏れやスコープの発散を防ぎます。



※1 米国のMES推進団体によって区分された機能
※2 Material, Machine, Man, Method, Measurement

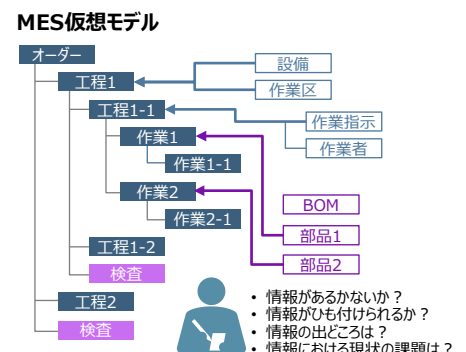
検証で導き出した重要課題を核にフロントローディングで導入を支援

5M情報間の整合を検証テンプレートで重点的に評価。洗い出したリスク・課題の中から、導入のボトルネックとなりそうな課題を企画構想のインプットとすることで、フロントローディングで導入に取り組みます。



日立グループの導入実績を生かした効率的で現実的な施策立案

製造に携わる多くの日立グループ会社でMES導入を成功させてきました。この実績から得たノウハウを生かし、MES仮想モデルに落とし込んで検証。導入・実装を想定したアセスメントを実施します。



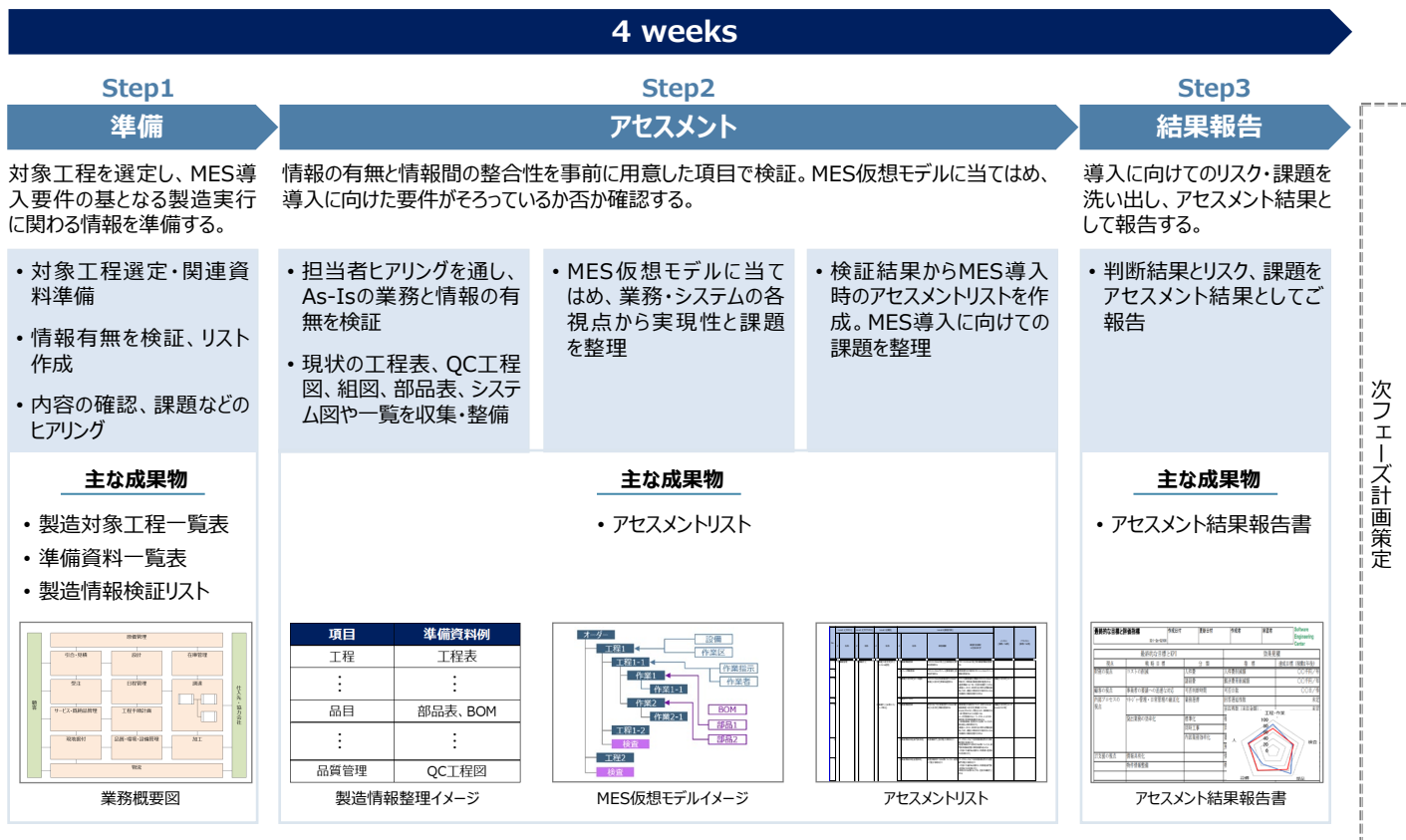
■ こんなお客さまにお勧めします

- ✓ MESの導入要件に関する情報整理を効率的に進める方法を探している。
- ✓ 製造の情報管理で、どの部分が属人化していてシステム化の弊害になっているのかを客観的に把握したい。
- ✓ パッケージMESという汎用システムの標準的な考え方に合わせて導入する進め方の経験がない。
- ✓ MES導入のプロジェクト開始前に、予想されるリスク・課題に加え、導入活動の規模感も把握したい。

■ 推進アプローチ

本サービスは、MES導入に向けて実現性の高い企画・構想策定を行うためのフェーズです。

MESに必要な製造現場の情報を分析し、アセスメントを実施。MES仮想モデルとの対比をしながら情報の整合性を検証することで、リスク・課題を可視化してMES導入プロジェクトのインプットを構築します。



アセスメント・企画構想策定支援サービスのご紹介

現状を的確に把握するためのアセスメントから、プロジェクトのねらい・方針を定義する企画、導入システム検討のための業務・情報を整備する構想策定まで、ニーズに合わせてサービスを提供。実効性の高いMES導入を支援します。

アセスメント・企画構想策定支援サービス

MES導入4Week アセスメントサービス

製造実行時の情報からシステム化のアセスメントを実施。MES仮想モデルに当てはめ、管理する情報の有無、つながり、課題を整理する。

企画フェーズ

プロジェクトのねらい・範囲・方針を定義し、現状の問題点とめざす姿、生産オペレーション改革に向けたロードマップを策定する。

生産オペレーション 構想策定サービス

企画フェーズで定義したプロジェクトのねらい・方針に沿った業務改革像を詳細化し、改革を実現するための業務・システム要求や実現効果を具体化する。